

メールマガジン『信州と農政を結ぶメルマガ』2月号をお届けします。
<平成28年2月1日 VOL. 5>

- このメールは、各市町村農政担当窓口様及び登録いただいた皆様に送信しています。
(本メールはBccで送付しています。)

◆.....◆
信州と農政を結ぶメールマガジン
◆.....◆

- <目次>
1 トピックス
2 地方参事官が行く！！
3 TPP関連情報について
4 プチ農業政策
5 地方参事官室からお知らせ

<トピックス>

- ★ 暖冬の影響か、春先でもないのに建造物に着雪しやすい重い雪だったり、また一度に降る雪の量が多かったりと被害の出やすい降雪が見られます。これからも気象情報に十分ご注意くださいと思います。

被害防止に向けた技術指導について、以下のHPには、生産局、政策統括官及び地方農政局生産部等から発出した技術指導通知が掲載されています。⇒
http://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/gijyutu_sido.html

長野県の雪害及び寒害に伴う農作物等の被害防止対策についての情報（長野県農業技術課HP）（平成27年12月17日） ⇒
http://www.pref.nagano.lg.jp/nogi/kensei/soshiki/soshiki/kencho/nogyogijyutsu/documents/271217_setugai_kangai.pdf

- ★ 節分に鬼を追い払うために使う大豆、この大豆には魔除けの力があると考えられているようです。昔の人は大豆が食物として人々が生きる糧として優れた力を持っていることを知っていたからこそ豆まきに使ったような気がします。そして私たち日本人はその大豆の持つ力を最も有効活用している民族の一つではないでしょうか。
また、今私たちが食べている国産大豆（品種）は、長野県の農業試験場から日本を代表する品種が生み出されてることも知っておいていただければと思います。

長野県野菜花き試験場畑作部HP ⇒
<http://www.pref.nagano.lg.jp/yasaikaki/kenkyunaiyo/hatasaku.html>

大豆都道府県別品種別作付状況（農林水産省）⇒
http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/daizu/d_data/pdf/010.pdf

- ★ 県内では冬の寒い時期、寒天など地理的な気象特性を利用して作る食品や、雪室や雪の下で食材や食品を一定期間寝かすことにより甘みや旨みをさらに増した野菜や果物、日本酒等の商品が作られています。
商品開発をする際、なぜそこで作らなければならないのかの必然性が大事だと聞きます。寒さが厳しいから、雪が多く降るから等々、一見マイナスイメージととられることも、ものが生まれるための必然性になると、寒いこの時期だからこそ思われる時でもあります。

<地方参事官が行く！！>

- ★ 18日の大雪は、暖冬だと思って油断していた私にとって、改めて自然相手の難しさを感じたところです。
さて、農政新時代に基づく27補正予算等の各地区でのキャラバンも概ね終了しましたし、28日の本省主催の説明会でも活発にご議論いただきました。今後は、具体的な作業が必要となってきます。近々にも県からの方針が出されると思いますが、地域での検討はどんどん進めていただきたいと思います。
また、長野支局では需要に応じた米生産への取組みも進めています。
地域で飼料米の取組みについて、詳しく知りたい、検討したいなどがあれば、ご連絡いただければ職員を派遣してご説明しますので、よろしくお願いします。

インフルエンザが拡大しています。皆さんも体調管理には十分にご留意ください。

長野支局 地方参事官 松井 宏聡

< T P P 関連情報 >

- ★ 第4回「農林水産省 T P P 対策本部」の開催について（平成28年1月21日）

【内容は、こちらから ⇒

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo02/160121.html>】

T P P 関連情報について

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tpp/index.html>

< プチ政策情報 > お知らせします農業政策（公表含む）

- ★ 平成27年度農業経営法人化・ステップアップ支援研修会の開催について（平成28年2月23日）さいたま新都心で開催）

農業経営の法人化、生産性の向上や高付加価値化など収益力の向上に向けた取組を展開する「経営マインドを持った農業経営者」の育成・支援を目的に、「攻めの農林水産業」への転換を志向する農業者及び農業者の努力を生産現場で後押しする地方自治体や関係団体の職員を対象に研修会を開催します。

【内容は、こちらから ⇒

<http://www.maff.go.jp/kanto/press/keiei/ikusei/160119.html>】

- ★ 平成27年度補正予算（第1号）に係る公共事業の箇所別予算額について（平成28年1月20日）

【内容は、こちらから ⇒

<http://www.maff.go.jp/j/budget/kasyo/27hosei1/2015.html>】

【箇所別予算額（長野県）

<http://www.maff.go.jp/j/budget/kasyo/27hosei1/pdf/20nagano.pdf>】

- ★ 食料・農業・農村政策審議会議事録の掲載について（平成28年1月20日）

【内容は、こちらから ⇒ <http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/index.html>】

- ★ 「補助金等の逆引き事典」の公開について（平成28年1月22日）

農林水産省では、補助金等の事業の情報をホームページで公開していますが、事業の名前から探す仕組みとなっており、施策利用者にとって、どの事業が何に使えるのかが分かりにくいという課題がありました。このため「誰が」、「何をしたい」から、必要とする事業の情報を検索できる「補助金等の逆引き事典」をホームページ上で公開しています。

【内容は、こちらから ⇒ http://www.maff.go.jp/j/g_biki/index.html】

- ★ 「食品事業者の5つの基本原則」の改訂版の公表について（平成28年1月22日）

食品事業者のコンプライアンス意識向上のための「道しるべ」として平成20年に策定した「『食品業界の信頼性向上自主行動計画』策定の手引き～5つの基本原則～」(食品事業者の5つの基本原則)の改訂版を作成しました。

【内容は、こちらから ⇒

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/koudou/160122.html>】

- ★ 全国の野生鳥獣による農作物被害状況について（平成26年度）（平成28年1月22日）

鳥獣による平成26年度の農作物被害については、被害金額が191億円で前年度に比べ8億円減少(対前年4%減)、被害面積が8万1千haで前年度に比べ2千ha増加(対前年3%増)、被害量が54万tで前年度に比べ9万1千t減少(対前年14%減)。

【内容は、こちらから ⇒

<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/saigai/160122.html>】

